

山形県立中央病院で診療を受けA1:J2られた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の問合せ先にお問合せください。

研究課題名	The frequency of DNA mismatch repair deficiency is very low in surgically resected lung carcinoma
該当者	2003年から2014年の間に当院で外科手術を受け、肺癌と診断された方
当院の研究責任者	塩野知志
研究代表者	柳川直樹（岩手医科大学）
本研究の目的	切除された組織検体を用いてDNA MMR deficiencyの頻度を検討し、臨床病理学的背景との関連を調べる
実施予定期間	2021年
研究の方法	免疫染色を用いてMMR蛋白発現状態を調べ、臨床病理学的因子との関連を検討します。
研究に用いる試料・情報の種類	切除された肺癌組織検体、年齢、性、診断、術後経過
外部への試料・情報の提供・公表	調査研究成果を論文で公表します。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	山形県立中央病院呼吸器外科 塩野知志